

2017 キックオフ国際シンポジウム

GRADE

シューネマン教授再来日講演決定!

診療ガイドラインの軌跡と未来形 Clinical Practice Guideline

GRADE (Grading of Recommendations Assessment, Development and Evaluation) は、エビデンスの質と推奨の強さを系統的にグレーディングするアプローチで、診療ガイドラインの国際的な作成基準です。Dr.シューネマンは、GRADE 開発責任者のひとりであり、日本医療機能評価機構の医療情報サービス (Minds) にも尽力されています。信頼できる診療ガイドライン作成のためには、患者や市民・社会との意思決定共有も求められます。診療ガイドラインの軌跡と未来形について、国内外の講師陣による国際シンポジウムを開催します。

■日時：平成29年 **9月23日(土・祝)** 9時30分～17時

■場所：聖路加国際大学 日野原ホール
(大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター 地下一階)

■内容：

基調講演

“why and how” of trustworthy clinical practice guidelines

Holger Schünemann, MD, MSc, PhD マックマスター大学教授

(GRADE 開発責任者)



講演

山口 直人, MD, PhD 日本医療機能評価機構理事 (EBM・診療ガイドライン担当)

中山 健夫, MD, PhD 京都大学教授 (健康情報学)

Patraporn Tungpunkom, RN, APN, PhD チェンマイ大学准教授(JBI タイ国センター長)

他

※逐語通訳があります

■参加費：無料 (但し資料代1,000円：当日受付)

■参加申し込み：右のQRコードまたは申し込みフォーム

(<http://ancc.link/symposium2017.html>) よりお申し込み下さい。

■定員：250名 (定員に達し次第申し込み受付を終了します)



科学研究費補助金の研究テーマは、「世界をリードするインバウンド医療展開に向けた看護国際化ガイドライン」(研究課題番号17H01607、基盤(A))で、2017年の4月より着手いたしました。キックオフ国際シンポジウムでは、Mindsセンター長の山口直人先生ほか、国内外から講師を迎え、信頼できる診療ガイドラインについて考える機会といたします。本テーマに関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

科研ホームページ：<http://ancc.link/>

【運営事務局】

ホームページ：<http://www.promed-com.jp/ancc/>

有限会社 プロメド コミュニケーションズ 〒164-0001 東京都中野区中野 4-11-1-103 TEL/FAX:03-3385-7539 Email:promed@promed-com.jp